

今回は、株式会社ニコマーケット（島のめぐみマルシェ）が手掛けている地元食材をふんだんに使った「ほくだん巻」（別名縁起巻）を紹介したいと思います。

創業は平成22年9月。北淡インターを出てすぐの県道31号線沿いにあるお店です。

今から4年ほど前、淡路市商工会（北淡支部）主催で町おこしとなる商品を考えようと、会員で検討した結果、地元にも多くの寿司店があり、太巻き寿司が企画されました。寿司店や飲食店を中心に各お店でそれぞれの特徴を活かした太巻き寿司が商品化され、共通ブランドとして「ほくだん巻」のネーミングが採用されました。



しかし4年の歳月とともに「ほくだん巻」を宣伝するお店も少なくなりました。

株式会社ニコマーケットでは、具材を地元食材にこだわって、瀬戸内産焼き穴子、淡路産のお米・海苔・しいたけ・きゅうり・玉

子等を使用し、シャリに白ごま・青じそ・きざみ焼き穴子の具材を加えることで、食感と風味が出て、とても美味しく仕上げられています。

発売当初は、1日に10本程度しか売れず悩んでおられました。

そんな中、淡路市商工会の担当職員から小規模事業者持続化補助金制度があることを教えていただき、申請することになりました。

補助金の活用により、①包装パッケージ、②観光客への販売促進につながる地元発行冊子のぼり・横断幕を作成・設置されました。



こうした取組のおかげで、色々な方々の目に止まり、観光客の方やご入学・ご卒業・お誕生日・お祝い事・地元イベント・お盆・お正月などのご注文をいただけるようになりました。口コミで広がり「縁起の良い太巻き寿司」と呼ぶお客様もいらっしゃるそうです。



今では1日60本程度まで売れるようになりました。

今後は、1日100本以上の販売を目標とし、販路開拓や若い世代の方も食べていただけるよう、次の一手を模索されています。

（1本450円税込）で販売しており、今も挑戦は続いています。淡路島の名産品を目指して、これからも頑張っていきたいです。

皆様もぜひ一度、召し上がってみてはいかがでしょうか。

小規模事業者持続化補助金

地元食材にこだわった『ほくだん巻き』で販路開拓に挑戦！



株式会社 ニコマーケット
石岡 祐平